

Ⅲ 学校教育指導の方針と計画

1 基本方針

「学びと絆で夢と未来を拓き、社会を創造する人づくり」に向け、自分らしくいきいきと学び、夢を育み、希望あるいわてを創造する「生きる力」を身に付けた、いわての子供を育てるため、「社会に開かれた教育課程」の実現、誰一人取り残さない安全・安心な学びの環境づくり、学校経営体制の充実と強化を柱として、「チームとしての学校」の充実・強化をめざし各種事業を実施する。

2 重 点

(1) 「社会に開かれた教育課程」の実現

- ① 「いわての復興教育」の推進
 - ア 「いわての復興教育」プログラムに基づく教育活動の推進
 - イ 資質・能力の育成を目指したカリキュラム・マネジメントの推進
 - ウ 地域との連携による教育活動の質の向上
- ② キャリア教育の充実
 - ア 「キャリア教育全体計画」に基づき、自らの在り方生き方を考え、学ぶことの意義を実感する教育活動の推進
 - イ ねらいを明確にした体験的な活動の充実と質的向上
- ③ 確かな学力の育成
 - ア 「確かな学力育成プラン」に基づいた組織的・計画的な取組の充実
 - イ 校内研究の活性化による全ての児童生徒の学習内容の確実な定着を図る授業の質的向上
 - ウ 学習指導要領及び令和3年答申等の趣旨を踏まえた教育活動の一層の推進
 - エ ICTの効果的な活用（教師の生成AI活用を含む）による学習活動の充実
 - オ 自立を育む家庭学習の指導の充実
 - カ 「架け橋期のカリキュラム」に基づいたスタートカリキュラムの充実
- ④ 豊かな心の育成
 - ア 互いの人権や多様性を認め合う道徳教育や人権教育の充実
 - イ 道徳教育指導計画の整備と組織的な推進体制の構築
- ⑤ 健やかな体の育成
 - ア 「60（ロクマル）プラスプロジェクト」の推進
 - イ 学校体育及び保健教育の充実
 - ウ 学校部活動の適切な運営等の推進
- ⑥ 多様な背景を持つ児童生徒への支援の充実
 - ア 「いわて特別支援教育推進プラン（2024～2028）」を踏まえた特別支援教育の推進
 - イ 児童生徒の多様性を踏まえ個々の教育的ニーズに応じた組織的な指導・支援の充実

(2) 誰一人取り残さない安全・安心な居場所づくり

- ① 生徒指導の充実
 - ア 生徒指導の実践上の視点を踏まえた自己有用感を高める教育活動、学年・学級経営の推進
 - イ 社会性や協調性、自己指導能力を育む教育活動の推進
- ② 安全・安心な風土の醸成
 - ア 不登校の未然防止に向けた「魅力ある学校づくり」の推進
 - イ いじめ、問題行動等の未然防止と組織的対応の強化
 - ウ 情報化社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を育む情報モラル教育の充実

(3) 学校経営体制の充実・強化

- ① 家庭・地域と協働する開放的で個性的な学校づくり
 - ア 目標達成型の学校経営の取組の継続とコミュニティ・スクールの推進
 - イ 各中学校区の課題に応じた小・中連携の推進
- ② 目標達成型の学校経営の推進
 - ア 「まなびフェスト」の達成状況等に基づいた学校運営の改善の積極的推進
 - イ 学校全体で組織的に取り組むカリキュラム・マネジメントの推進
 - ウ 教員等の資質向上
- ③ 安全・安心な学校環境の整備
 - ア 学校安全計画や危機管理マニュアルを踏まえた組織的取組の推進
 - イ 家庭・地域・関係機関等との連携・協働による学校安全の確実な推進